



公明市議会ニュース

発行所：公明党川崎市議団 住所：川崎市宮本町1 TEL 044-200-3361 発行人：山田はるひこ 編集人：浜田まさとし

令和2年 第6回 定例会 代表質問

コロナ禍を乗り越え 成長する川崎を!

12月3日、川島雅裕議員は、公明党の代表質問に立ち、コロナ禍が長期化するなか、医療・介護現場をはじめ高齢者、障がい者、保育・教育現場等への支援拡充や防災減災対策の強化等、46項目のテーマについて質問しました。



代表質問に立つ川島議員

京急大師線地下化とJR南武線高架化 再検討は実施・継続を前提に!

令和3年度の予算については、すでにコロナ禍による220億円の税収減少や、ふるさと納税による市税流出が見込まれ、収支不足が307億円にのぼるとの厳しい見通しが示されています。そのため、「京急大師線立体交差事業I期②工区(川崎大師駅～東門前駅の地下化)」と「JR南武線連続立体交差事業における都市計画決定」について、再検討する方向が示されました。

公明党は「事業の中止、延期、凍結等を危惧する声」が多数あることから、社会変化や経済動向を踏まえ、コストや事業手法の見直し等で、今の計画をより良いものへ変える検討をすべき」と質問しました。

藤倉副市長は「市民の思いも大きいと認識」「丁寧に検討を進める」と約束しました。

区役所庁舎、学校施設の LED化の早期実現を!

市は「かわさきカーボンゼロチャレンジ2050」を策定し、2050年脱炭素社会に向けたビジョンを示しました。二酸化炭素の部門別排出量で家庭・業務部門の最大の事業者である市役所では、さらなるスピード感を持った改革が必要と訴え、「区役所庁舎および学校でのLED化の推進」を求めました。



市は「令和2・3年度でモデル事業を実施し、その効果を検証した後に、令和4年度以降の全庁的な導入に向けて取り組みを推進する」と答えました。

安全・快適な 等々力緑地を目指せ!

現在予定されている、等々力緑地再編整備実施計画の改訂については、コロナ禍による「新たな日常」という視点を加えた検討が必要となりました。

そこで、令和元年の台風被害を教訓とした対策強化、川崎フロンターレのホームグラウンドとしてふさわしい陸上競技場への改築、多くの利用者から指摘のあるアクセス改善や駐車場不足などについてたどりました。



市長は「安全・安心で魅力あふれる公園や効率的・効果的な施設運営等の実現に向けて取り組む」と答弁しました。

学校施設のエアコン設備 遅滞なく着実に更新へ!

平成21年にPFI事業で設置した小学校・ろう学校の空調設備は、令和4年3月に契約期間の満了を迎えます。設備の更新については、普通教室で116億円、特別教室(理科室、音楽室等)で95億円もの多額の費用がかかることから、市内事業者への優先発注や近年の猛暑の中でも児童・生徒が安全な環境で学習できるよう、遅滞なく進めるべきと訴えました。

市は「市内事業者への配慮を十分行い検討する」「安全性や快適な学習環境を確保することが最も重要」と答えました。



いちばん近くで、動く、働く

防災対策の「見える化」が進展

令和3年4月の稼働に向けて開発している新総合防災情報システムについて、行政からの情報発信だけでなく、市民から寄せられる災害情報も取り込んで防災対策の「見える化」を図るべきといただきました。



危機管理監は、現場の情報も地図上に表示できるシステムとすることで、①災害状況の的確な把握と市民への迅速で正確な情報提供 ②避難所や帰宅困難者への救援物資の適正な配送 ③避難所の混乱防止 ④罹災証明書の迅速な発行等の被災者に寄り添った支援、を進めて防災力向上を図ると約束しました。

不妊治療への支援拡充を!

本市では、特定不妊治療にかかわる経済的負担を軽減するため、健康保険が適用されない治療費について一部を助成しています。しかし、その対象は夫婦合算の所得額が730万円未満となっており、共働き世帯が多い本市の実態に即していないため、要件緩和を図るべきと質問しました。

こども未来局長は「国において医療保険の適用や所得制限の撤廃、助成増額について調整・検討が進められている。動向を注視し対応していく」と答弁しました。



お知らせ

定期予防接種 期間が再延長!

川崎市で新型コロナウイルス感染症の発生が確認された令和2年3月12日以降に、定期予防接種をしないまま期間が過ぎてしまった子どもと高齢者について、令和2年12月31日までとなっていた接種期間が再延長されます。

- (1)子どもの予防接種は令和4年5月31日まで延長。
- (2)高齢者の肺炎球菌予防接種は令和3年5月31日まで延長。

申込書を郵送で〒210-8577 健康福祉局感染症対策課へ送ることで申し込みます。

【問い合わせ先】

予防接種コールセンター
☎044-200-0142

申込書は市のホームページからダウンロード可能ですが、上記コールセンターに電話して郵送していただくことも可能です。



マイナポイント ぜひ予約・申し込みを!

令和2年9月から令和3年9月(予定)までにキャッシュレス決済サービスでチャージまたは決済した金額に応じて、1人当たり最大5,000円分のポイント(マイナポイント)が付与されます。

市ではポイント取得に必要な予約・申し込み方法を案内する特設コーナーを区役所、支所、マイナンバーカードセンター(高津区坂戸3-2-1)に設置しています。予約・申し込みは9月末(予定)までです。お急ぎください。

【問い合わせ先】

市役所総務企画局ICT推進課
☎044-200-0328

ポイントの取得にはマイナンバーカードが必要です。詳細はお問い合わせください。



本市初のBRT導入へ 試走運行を実施!



川崎市ではBRT(バス高速輸送システム)という、川崎初の連結バスの導入を検討しています。

これは、2台のバスを連結することで乗車人数を増やし、さらにバスが近づくと信号機を青信号に変え、バス交通の円滑化を図るものです。

このBRTを川崎臨海部の基幹的交通軸とするための試走運行を実施。周辺交通への影響や交差点・バス停留所における安全確認等を行い、本格運行に向けた準備を進めています。

